

雪害の備えと国民保護について

雪害への備えと対応

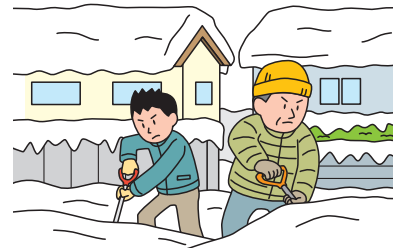
■大雪に備える

- ・不要不急の外出は控える。
- ・気象情報をこまめにチェック。
(公共交通機関が止まり、道路も通行できなくなる場合)があるので、外出している場合は早めに帰宅する。
- ・自動車に乗る際は必ずスタッドレスタイヤ、もしくはチェーンを装着。
- ・積雪後は路面が凍結するため転倒しないように注意。



■除雪する

- ・自宅前の雪かきにご協力を!
生活道路の除雪は皆さんの協力のもとに成り立っています。
- ・路上駐車は絶対にやめましょう!
路上に車があると除雪できないこともあります。また、緊急車両やバスなどの運行に支障をきたすことがあります。
- ・車庫などはこまめに雪下ろしをする。
- ・ルールを守った除雪を!
雪を道路に捨てずに、道路の脇に寄せてください。思わぬ事故の原因になります。



国民保護(弾道ミサイルへの備え)

近年周辺国家による、わが国上空を飛行する弾道ミサイルの脅威が迫っています。国では全国瞬時警報システム(Jアラート)を活用した注意喚起を行っています。

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ①速やかな避難行動
- ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。

国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために

事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiryu/hogo_manual.html

—— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます ——

首相官邸 ホームページ www.kantei.go.jp/

Twitterアカウント 首相官邸災害・危機管理情報 [@Kantei_Saigai](https://twitter.com/Kantei_Saigai)



Jアラート (例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外にいる場合 近くの建物の中か地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物がない場合 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

屋内にいる場合 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。